

NOPIPIKIYA PRESENTS RAGNAROK ONLINE FANBOOK

SISTERHOOD-R

FOR ADULT ONLY





SISTERHOOD-R

■前回までのあらすじ

むかしむかしあるところにアコライトとアサシンの姉妹がおりました。姉妹はとても仲がよくいつも一緒に旅をしていました。しかしある日突然その姉妹のもとに一人のプリーストが現れます。彼は姉であるアコライトの婚約者でした。そのことを知ったアサシンは自分の大切な姉がそのプリーストにとられてしまったような気がして二人の結婚には反対だと言い張ります。結局最後までアサシンはプリーストのことを認めず不貞寝してしまいました。ところがその夜怪しげな物音に誘われてアサシンが見たものは自分の姉とその婚約者の情事だったのです。

・・・とまあ前回の本がこんな感じだったのですがエロマンガだしあんまり細かいことは気にしないで読んでもらえるとありがたいです。

■この度は当サークルの本を手にとっていただきありがとうございました。

■奥付

発行 のっぴき屋

発行者 はすま

発行日 2004/3/14

連絡先 <http://ikebukuro.cool.ne.jp/noppiki/>
noppikiya@yahoo.co.jp



やあっ
おはようっ

僕の可愛い
妹よ!



おはようー

お、おはよう
お姉ちゃん…



誰が妹だって？

は、刃物は
人にむけちゃ
いけないぞ



うーむ、すっかり
嫌われちゃったなあ…

すみません…
後で私からも言っ
聞かせますから



牛乳買ってくる

よかったら荷物持ち
でもしょうか？

一人で大丈夫っ



婚約者あ?!



大好きだった
お姉ちゃんに
僕という婚約者が
突然できて

大切な人を
とられてしまう
とても思っ
てるんだろ



まあ仕方ないよ



心配ないよ...
僕にちょっと考えが
あるんだ...



でも大丈夫

きっと君の妹さんにも
認めてもらえるさ

だといのですが...



フロンテラ路地裏



あんな奴の...



は

まったくお姉ちゃんだったの
あんな奴のどこが
いいんだか...



...



あ



いきなり
出てくるなーっ！

ちよっ…
だから危ないって



顔も妙に紅いし…

うるさいっ
あなたには関係
ないでしょっ



何でそんなに
慌ててるの？



昨日の夜のことも
思い出してたのかなあ

ははるん
もしかして

えっ…



君のお姉さんに
教えたら何て
言うだろうね

やっ
やめて
そんな



おかげで昨日は
いつもよりも少々
興奮してしまったよ…



いやーまさか
婚約者の妹に
覗き見されるとは…



僕はただ君と
仲良くなりたく
だけなんだ…



そんな君が困るようなこと
するはずがないじゃないか

ほ…
ほんとに…？



ハハハ
僕はこれから君の
お義兄さんになる男だよ



そう…
君のお姉さんと
同じく…

わ
わ



やめだっ
やめだっ...



あんっ

指...
入れない...

そんな...
いじっちゃ



ひあっ!

口ではそっぴやって
嫌がってても...





あー言うときは
よく見えるように
お尻を突き出してね

変態め...



なっ...

...



そっそんな
こと言えないわよっ

ならもう
やめたいわっか



え...と...
お義兄ちゃんの...
太くて...硬い...
お...
おちん...ちんを...

ドキ

ドキ

私の...
いやらしい...
お...まんこ...に...
入れて...ください...い...



わ...
わかったわよ...
ちゃんど...
言うから...

スル...



かなりキツイね...

なかなか...
いい具合だ...

そりそり...
素直にしていれば
ちゃんと可愛がって
あげるよ...



はあんっ

えへれぢや
うっ...

はあっ...
スゴ...イ...
熱いの...
擦れ...て...

おまん...
...ここ

すごいな...
中で絡み付いて
くぬち...

こんなに...
相性がいいなら...

はあ...

あ...



おちんちん...
おっきい...

ひあっ

奥ま...で...

と...どいて...
当たって...るっ...

はあ
はあ

ズッ

う...さ...
う...さ...

イクッ

だ...め...

これからも...
上手くやっつけていけぞ
ねっ...



ズッ

ズッ



このまま……
出す……み……



んあっ
はあっ
あっ



赤ちゃん……
が……あっ……

あや……
あっ……

ふああああっ

はあ……
こんな……に……
精液……
溢れて……る……

はあ……
はあ……
あ……
あ……



はあ...

はあ...

はあ...

でも...
まだ終わりじゃないよ
僕はやり足りないしね...



ごめんごめん
気持ちよすぎて
つい中に...



あ...

ほら...
君のいやらしい愛液
で汚れてしまった...

どうすればいいか
わかるだろう...



んっ

ちゃんと舐めとって
きれいにできたら

また
いくらでも突っ込んで
あげるからね...

ふあ...

ふあい...

